

『アグリマルチセンシングSaaS 鳥獣害対策クラウド』 [株式会社富士通鹿児島インフォネット]

- 地域における鳥獣害対策の取り組みを効率化するため、クラウドが情報を繋ぎ、活動をサポートします。
- 捕獲実績や見回り情報(目撃や被害)の記録、地図システムに発生状況などの情報を見える化します。
- 複数の関係者間でスムーズな情報連携が、インターネットを介して、手間なく、いつでもどこでも可能です。

企業概要

(株)富士通鹿児島インフォネット(鹿児島) 099-206-6773

- 業務知識や知見、専門性、技術力をもって、お客様のビジネス基盤を構築するICT企業。農業システム提供は30年以上となり、ノウハウや実績を有しています。



機器情報

商品概要

◇鳥獣対策情報の管理、共有、利活用、地図化

- ・鳥獣害対策に関する情報を管理して、関係者で共有/利活用するシステム。
- ・地図システムの利用が特徴で、捕獲場所や設置場所など地図に表現。

使用目的

鳥獣情報の管理、見える化、情報共有や報告業務の効率化、各種記録の蓄積、農設置場所の管理など

- **対象獣種** 獣種の限定はなく、システム利用可能

導入実績

導入箇所

- ・現在、鹿児島県および佐賀県の4自治体で正式運用中。
- ・無料トライアルを受付しており、ホームページからお問合せください。

導入効果

事例① 年間数千件になる捕獲実績の管理、報告業務が煩雑であったが、システムに情報登録する事で、業務が効率化。

事例② 地域の見回り情報や被害情報の共有をスムーズに行いたいとして、タブレットやスマートフォンから情報登録。捕獲計画の作成や生産者への営農指導に情報利用。

事例③ 点在して設置されている柵の設置情報を地図システムに登録。設置柵の定期的な設備点検をシステムで効率化。

活用技術

- ・クラウド
- ・データベース
- ・地図システム
- ・GIS
- ・GPS
- ・スマートデバイス
- ・インターネット

イニシャルコスト、ランニングコスト

イニシャルコスト	スタートアップサービス(2万円～)
ランニングコスト	年間サービス費用(36万円～)

※その他、各種オプションサービスも準備しております。ご要望により別途お見積り致します。

※商品詳細については、お気軽にお問合せください。

